

### （3）連結業績予想に関する定性的情報

売上収益は4兆5,000億円、営業利益は1,200億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は850億円と、連結全体では前回計画から変更しません。一方、セグメント別では計画を見直しています。

売上収益は、テクノロジーソリューションで400億円減額します。欧州を中心に海外サービスの所要減の影響を織込みました。一方、ユビキタスソリューションで、モバイルウェア、スマートフォンの所要増の影響を反映し300億円増額するほか、その他/消去又は全社で100億円増額します。

営業利益は、10月公表時にその他/消去又は全社に含めていたビジネスモデル変革費用（欧州拠点でのデジタルサービス関連へのリソースシフト）70億円を、テクノロジーソリューションに60億円、ユビキタスソリューションに10億円、それぞれ組替えております。このほか、ビジネスの変動要因を反映させ、テクノロジーソリューションで90億円減額します。海外サービスの減収影響と、為替要因も含めハードウェアの部材調達コストの上昇影響を織込みました。ユビキタスソリューションで10億円増額します。部材調達コストの上昇影響を増収効果や、PC/携帯電話における費用効率化などでカバーする見通しです。デバイスソリューションで70億円増額します。所要回復を背景とした工場操業の改善を見込むほか、第3四半期での為替の変動影響も織込みました。その他/消去又は全社は、費用効率化を進め10億円増額します。

[通期]

(単位:億円)

	2015年度 (実績)	2016年度 (予想)	10月 予想比	前年度比	
					増減率(%)
売上収益	47,392	45,000	-	△2,392	△5.0
営業利益	1,206	1,200	-	△6	△0.5
[ビジネスモデル変革費用] (営業利益率)	[△415] (2.5%)	[△450] (2.7%)	[-] (-%)	[△34] (0.2%)	-
親会社所有者帰属 当期利益	867	850	-	△17	△2.0

<売上収益 セグメント別内訳>

テクノロジーソリューション	32,833	31,000	△400	△1,833	△5.6
サービス	27,651	25,900	△400	△1,751	△6.3
システムプラットフォーム	5,181	5,100	-	△81	△1.6
ユビキタスソリューション	10,409	10,150	300	△259	△2.5
デバイスソリューション	6,039	5,500	-	△539	△8.9
その他/消去又は全社	△1,888	△1,650	100	238	-
連結計	47,392	45,000	-	△2,392	△5.0

<営業利益 セグメント別内訳>

テクノロジーソリューション	[△359] 1,862	[△60] 2,300	[△60] △150	[299] 437	23.5
サービス	[△191] 1,639	[△60] 1,820	[△60] △130	[131] 180	11.0
システムプラットフォーム	[△167] 223	[-] 480	[-] △20	[167] 256	115.2
ユビキタスソリューション	[△56] △76	[△10] 210	[△10] -	[46] 286	-
デバイスソリューション	[-] 303	[-] 60	[-] 70	[-] △243	△80.3
その他/消去又は全社	[-] △883	[△380] △1,370	[70] 80	[△380] △486	-
連結計	[△415] 1,206	[△450] 1,200	[-] -	[△34] △6	△0.5

※括弧内はビジネスモデル変革費用